

協会だより

第41号

令和2年10月1日発行

福岡県立学校事務職員協会

会長の挨拶

「病禍世を覆うも、蹊を成す」

福岡県立学校事務職員協会 会長 佐伯 伸

昨年に引き続き会長を務めます佐伯と申します。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

まずはこの病禍の中「令和2年7月豪雨災害」で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。日本各地では、台風や豪雨による被害が毎年のように発生しています。今年には熊本県の球磨川流域を中心に九州中部で「未曾有」の豪雨災害を経験しました。人生経験豊富なはずのご老人達が、外壁についた水位の跡を指さしながら「油断」していたと肩を落とす姿が映像で流れていました。自然の計り知れない力に驚き、昨今の「安心安全」は、「50年足らずの経験」では決して語れないことを感じました。「今まで大丈夫だったから」という思い込みは判断を鈍らせます。平成25年から運用が始まった「大雨特別警報」は、本来50年に一度あるかないかというレベルの大雨が長時間降り続く際に発令されます。しかし本県では運用開始から、わずか7年間で全国最多の4回も発令されています。2万2千人もの死者・行方不明者を出した「3.11 東日本大震災」から来年はちょうど10年となりますが、生死の分かれ目として、研ぎ澄まされた神経、とっさの判断と臨機応変の行動がその教訓からあげられます。私達、学校職員は、子ども達の命を、その家族から委ねられています。いつでもどこでも起こりうる自然災害に対し、常日頃からの備えと心の準備を肝に銘じておきたいものです。

その被災地では迅速な復旧が求められますが、前述の7月豪雨災害の被災地の復旧作業は遅れています。原因は「新型コロナ」です。コロナ感染防止のため災害ボランティアの受け入れ地域を被災自治体が制限していることによる人手不足です。今年2月、横浜港沖に停泊中のクルーズ船内での集団感染で、わが国での新型コロナ感染が表面化しました。3月には世界保健機関 (WHO) がパンデミック (世界的大流行) 宣言を出し、4月に感染拡大に伴い政府は緊急事態宣言を出しました。前号でご紹介しました6月の全国公立高等学校事務職員九州協議会福岡大会も68年目にして中止となり、7月開催の全国大会も東京オリンピックに合わせて1年間延期となりました。数百年続いてきた全国各地の伝統祭や催しも中止や規模の縮小を余儀なくされています。保健・医療従事者の皆さんの懸命な努力にもかかわらずクラスターや家族内感染は収まる気配がありません。コロナは我々の行動も季節感をも一変させました。飛沫感染防止の距離を保ち、消毒、マスクを着用し3密 (密閉・密集・密接) を避ける「新しい生活様式」が当たり前となり、社会活動における「安全」の基準となりつつあります。ワクチンや特效薬の開発が期待されています。考えてみれば、生命に危害を与えるウイルスや微生物に対し人類は、様々な医薬品を開発し対抗してきました。しかしそれらを多用するうちに薬剤耐性 (AMR) を身につけたウイルスや微生物が出現するといった「いたちごっこ」をも繰り返してきました。コロナウイルスは変異しやすいと言われています。「いたちごっこ」は、これからも続くでしょうし、「新しい生活様式 with コロナ」という形でインフルエンザ同様、今後は私たちの日常生活に融合していく予感さえします。

さて表題で使った「蹊(こみち、けい)」とは細い道、こみちの事です。やはり今は100年に一度の病禍。従来の大勢の会員を集める協会活動は難しく、会議や研修会もリモートや人数制限といった方法をとらざるをえません。会員の皆さんには、自身の身を守りながら「晴耕雨読」の字の如く、職場における業務の振り返り、日頃できない書類の整理、新たな制度の読み込みや日常業務の要不要の見直しを行い、アフターコロナに備えていただきたいと思います。是非、細くとも確かな自らの足跡を残してください。

「雨の中を歩く人もいれば、ただ濡れるだけの人もいる。」

“Some people walk in the rain, others just get wet.”

Roger Dean Miller Sr. (1936-1992)

雨上がりの虹を心待ちに、アマビエを握りしめて、しばらく「蹊(こみち)」を歩みましょう。

各 研 究 大 会 等

◎福岡県立学校事務職員協会総会

令和2年6月19日(金)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

集団感染を防止するための特例として、書面表決を行い、議案については、全て提案どおり可決されました。

◎第68回九州協議会研究大会並びに総会(福岡大会)

令和2年6月18日(木)～19日(金)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

総会議案については、集団感染を防止するための特例として、書面表決を行い、審議の結果、全て提案どおり可決されました。

8年ぶりの福岡大会開催にあたり、準備に御尽力いただいた実行委員・係員の皆様におかれましては、大変お疲れ様でした。

功労者表彰では、本県から14名の方々が表彰されております。

◎第73回全国公立高等学校事務職員研究大会並びに総会(愛知大会)

令和2年7月30日(木)～31日(金)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期となりました。

令和3年8月4日(水)～5日(木)に名古屋国際会議場にて開催予定です。

功労者表彰では、本県から13名の方々が表彰されております。

各地区研修会

今年度も各地区で様々なテーマを基に研修会が開催されております。
その中でも先日開催された、北九州地区実務研修会の研修資料を一部紹介させていただきます。

～非常勤講師(パートタイム会計年度任用職員)の報酬に関するQ&A～

Q. 非常勤講師の期末手当の支給について

計算方法や気を付けるべき点、流れ等の詳細を教えてください。

A. 非常勤講師(パートタイム会計年度任用職員)の期末手当について(令和2年5月27日2教財第244号)を基本とし、以下を参考にすること。

①支給対象期間(6/2～12/1、12/2～6/1)における職員の任用について確認する(職種、任用期間、勤務時間、他校での勤務はないか等)。

→特に、他校での勤務実態については、常に確認しておくこと(自校と現時点で勤務しているのか、自校の任用前に他校で勤務していたのか等)。

②①の任用について、3要件を満たしているのかどうか確認する。

③上記通知の※の箇所を確認する。

○計算方法について

支給対象期間中の勤務時間数が分単位となった場合は、時間単位に切り上げることなく分のままで計算すること。
(財務課給与係回答)

※令和2年8月31日 北九州地区実務研修会資料抜粋

会計年度任用職員について等、その他の研修資料は下記フォルダに保存しています。

☆研修資料保存先☆

部共有 > 15 教育庁 > ③学校 > 998 県立学校事務職員協会 > 29 実務研修会地区別研修会(研修資料)

今後も各地区の研修資料を紹介、共有していきたいと思っております。

日頃の疑問が解決するかもしれません！ぜひ御参考に！